

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

3月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「キツツキ科 コゲラ」

留鳥。全長 15cm。日本で一番小さなキツツキ。背中の中の白い点模様が特徴。「ギイーギイー」と鳴く。



☆「モッコク科 ヒサカキ」☆

生育環境をあまり選ばない常緑小高木。白色の小さな花を下向きに付ける。肥料のような独特な匂いがする。



☆「ツツジ科 アセビ」☆

やや乾燥した山地に生える常緑低木。観賞用にも植栽される。白い釣鐘のような花が可愛い。



「アカネ科 アリドオシ」

林下に生える常緑小低木。高さ 30～50cm。別名「一両」。鋭い刺が特徴。刺の長さは葉と同長または長い。



「アカネ科 オオアリドオシ」

林下に生える常緑小低木。高さ 50～100cm。刺はアリドオシより短く葉の半分以下の長さ。



「アカネ科 クチナシ」

園芸用として栽培されることが多い常緑低木。乾燥果実は生薬や漢方薬の原料、着色料など多岐に使用。



「ゴマノハグサ科 ムラサキサキゴケ」

湿地や日当たりの良い所に生える多年草。花径 1.5～2cm。地面を這うように枝を伸ばす。



☆「スマレ科 タチツボスミレ」☆

全国の至る所に生える多年草。花径 1.5～2cm。匂わない。葉はハート型。日本を代表するスミレ。



「ユリ科 ウバユリの幼葉」

山中の木陰に生える多年草。みずみずしい幼葉が目立つ。花盛りの夏頃には葉はなくなる。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くことも出来ますよ♪

ビジターセンター園地内では、いろいろな草花が芽吹き、鳥たちはさえずり春を告げています。春を見つけに来ませんか？ お待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2022年3月後半号



吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜

(上地の浜)

松尾展望広場

外の取



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

